

第4回本納小学校・新治小学校統合準備委員会【議事録】

- 1 日 時 令和4年11月5日（土）10時00分～11時15分
- 2 場 所 本納小・中学校 図書室
- 3 出席委員 13名
鶴澤委員、鈴木委員、伊東委員、北田委員、西條委員、富田委員、花澤委員、
小川委員、野村委員、木島委員、矢部委員、熊切委員、山崎委員
- 4 出席職員 9名
教育部長 中村 一之
教育部次長（教育総務課長） 佐久間 尉介
学校教育課課長 伊藤 信博
学校教育課主幹 宮内 智之
教育総務課学校再編推進室室長 大橋 康博
教育総務課学校再編推進室主査 石田 卓也
教育総務課学校再編推進室 根本 亮子
教育総務課学校再編推進室 狩野 久志
教育総務課学校再編推進室 深山 秀樹
- 5 傍聴者 1名

会議内容

1 開会

茂原市立小中学校統合準備委員会設置要綱第6条第2項に基づき、出席委員は過半数に達しており、会議は成立した。

2 委員長あいさつ

3 議事

設置要綱第6条第1項の規定により委員長が議長となるため、議事は委員長が進行した。

(議長) 議事(1) スクールバスについて、第3回統合準備委員会で書面表決を行い、その結果スクールバスの運行ルート、乗降場所及び便数(案)については、全会一致で異議なく可決された。この案に基づき教育委員会で入札を行い、運行業者が決定したそうなので事務局から報告をお願いします。委員の皆様には、ご不明な点等があればご質問いただき、スクールバスの運行について共通理解を深めたいと思う。よろしくをお願いします。

(事務局) それでは、事務局より報告する。資料1「新治地区スクールバスの運行について」をご覧いただきたい。まず、先ほど議長からもご説明があったが、スクールバスの基本的な運行ルート、便数等について決議をいただいたことから、当初から説明させていただいておき、受託業者の選定を行った。選定方法は地方自治法に基づいた入札で行った。その結果5社に応札をいただき、地元の高田に事務所を構える「有限会社オートウ

イル」にお引き受けいただけることとなった。その他、バスの乗降場所及び乗降時間であるが、乗降場所については、6月14日に開催した第2回統合準備委員会でお示したのから5点ほど変更が生じている。変更点は資料1の中段に示した。こちらについては、6月17日に開催した保護者説明会で保護者からいただいた要望や、統合準備会で委員の方からご指摘いただいた茂原警察署の現地確認による安全指導、また、関係自治会長への説明会、そして、落札後、受託業者によって実際に操業予定のマイクロバスを停留予定場所に停車させる現場実走を行った結果等を踏まえて変更したものである。また、他の委員の方からご指摘があった時間についても、現場実走を実際の通学の時間帯に行い、時間行程についても精査を行った。大きな変更としては、予想以上に時間がかかることから、始発を10分早めた行程となっている。詳細な時間説明等は割愛させていただくが、それらを改めた登下校におけるバスの運行経路は、A3版の資料2-1～3となっている。資料2-1は登校の経路。資料2-2は、下校時、児童の分散により一度にバスに乗れる場合の経路。資料2-3が、登校時と同じく、下校を2回に分けた運行時の経路となっている。そのほか、資料1の留意点及びその他については、バスの基本的な運行業務に関わる部分ではなく、運用や利用者の取り決めで対応するような部分で、保護者の方から疑問や不安として意見等があったものについてお示したものである。例えば、乗り遅れた場合や欠席の連絡、利用申し込みをどのようにするのかといったところである。本資料をもって、11月16日に新治小学校の保護者を対象とした説明会を行う予定である。また、来年の2月か3月頃、スクールバスによる登校練習を開催する予定となっている。事務局からの報告は以上である。

(議長) ただいまスクールバスについて報告があったが、ご質問等あるか。

(委員) 以前、委員の方から運行上の時間が厳しいのではないかと指摘があり、今回精査して、実際に走って10分ほど前倒したという説明だったと思う。しかし、資料を見ると、それでも、スケジュール上の時間に余裕がないのではないかと感じた。雨天時に児童が乗降に時間がかかったり、すぐ出発できない状況もあると思う。そういったときに、本当にこの時間で間に合うのかというのが私の正直な感想である。あと、資料1で月曜日から金曜日の下校時刻を一般的な資料として示していただいたと思うが、実際に運行が始まったときに、おそらくこの表だけでは全然分からないと思う。例えば月間表や週間表みたいなもので、何年生はこの日は何時に帰るといったものは事前に示されるのか。おそらく登下校時に親が子供を見送りに向かうこともあると思うので、親も戸惑うことなく対応できるように、場合によってはメール等を使ってお示しいただければと思う。

(事務局) 時間だが、実際に動き出さないと分からない点というのが多々あると思う。どのような形にしても机上論になってしまう。これはバスを実際に走る時間帯に走らせて当て込んだものにはなるので、ご説明させていただいたとおり一度始めさせていただき、運行が始まって不都合が生じたら、その時点で変えていくしかないと思うので、事務局の方では考えている。また、下校の時間帯を示すというのは運用の話になってくるかと思うので、学校と打ち合わせを行いながら対応してまいりたいと考えている。

(委員) 現状、子供たちを乗せてはいないが実走して、予定を確かめているといったご説明だったと思う。子供を乗せて運行する本格稼働の前に、事前に一度試走があると伺っているが、そこである程度見えてくるところも確かにあると思う。ただし、11月16日に説明があったとき、おそらくそういったところも保護者は気になさってくると思う。いま、大沢が最も早い7時10分の乗車という予定になっているが、間に合わなければこ

こをどんどん前倒ししていくしかないと思う。それによって大分負担が変わってくると思うので、今のうちから無理のない予定を当てはめておくというのもひとつの考えなのかなと思い、意見としてお伝えする。

(議長) ほかにご質問等あるか。

(委員) 本件についての地域住民への案内やPRはどのようにお考えか。

(事務局) 冒頭の方で説明させていただいたが、関係自治会長にはお集まりいただき、ご説明させていただいた。その他にも何か必要があれば、自治会回覧等を検討する。

(委員) 自治会長はもちろん、自治会に入っていない方もたくさんいる。地域住民として、ある程度の情報を知っておくべきだと思う。その辺の案内をどのように考えているのか。市の広報でやるのか、何か別のことを考えているのか。地域の住民の皆さんは、結構パトロールを手伝ってあげたり、外へ出て挨拶をしたり、色々なことに関わっているので、こういった事業が進行していることを万事きちんと知らせておかないと、事故が起きて対処しなければいけないときに参考にならないと思う。

(事務局) 統合準備委員会だよりは自治会の毎戸配布を行っており、各地域にお知らせしている。広報でもスクールバスが停車するということをお伝えしていく形をとる。

(委員) その際にひとつお願いがある。広報やお知らせの文章を、皆さんの目線で書いていると思う。しかし、我々読む方の3分の1は65歳以上の高齢者になるかと思う。その人たちには、字が14ポイント程度まで大きく、分かりやすい簡潔な案内が絶対必要である。その辺も考えて作業して欲しい。

(議長) 事務局、よろしく願います。他にご意見等あるか。

(委員) バスのスケジュールだが、資料2-3で一斉下校の時間帯に合わせたバスの時間が記載されている。ただ、本納小学校は11月7日に就学時健康診断があるということで、12時40分に集団下校となる旨のメールが来ており、このような場合はどうなるのか。新治の子たちは14時50分までずっと学校に待機することになるのか気になった。小学校と調整をお願いしたいと思うが、集団下校が14時50分とか12時40分とかいくつパターンがあるようなので、どういった時間帯があるか確認し、それとあわせてバスをどのように運行したら良いのか、何とか臨時でもう一便追加するような形などもう一度検討した方が良いかと思う。

(事務局) バスの業務委託の基本的な仕様で、下校の時間等についてはこれを基本として、学校行事や季節によって変動するので、適宜学校で調整するようにしている。そのような行事がある場合には、バスが来ないから児童を学校に待機させるといったことにならないと考えている。

(委員) そうするとその都度、学校がバス会社と下校時間が何時になりそうだということを調整して、新治地区の子供のご家庭の方にメールで、乗降場所に何時くらいに着くということを毎回流すことになるのか。

(事務局) 現在の二宮小学校の例だと、スムーズにいくように直接学校と業者で調整していただい

ている。児童への周知方法は学校によってやり方があるかと思うので、学校と相談しながら、最も本納小学校に馴染むやり方で周知させていただくようになるかと思う。

(委員) 了解した。小学校と新治地区の保護者とバス会社が、それぞれ混乱のないような形で運用していただければと思う。よろしく願います。

(議長) では事務局、よろしく願います。他にご意見等あるか。

(委員) スクールバスの運行経路について、各地区に回覧する予定はあるか。現在これを分かっているのはここにいる方たちと、自治会長さんはある程度は理解してるかなとは思いますが、全くこれを知らないという人がいるのもいかがか。

(事務局) コースが決定したら、自治会回覧を通じて地域の方にお知らせする。

(議長) 他にご質問等あるか。

(委員) 2点質問させていただく。今回運行業者が決まったということだが、運用されるバスは何人乗りで、1回目に乗る最大の児童数は、何人に対して何人乗車の予定になるのか。2点目の質問は、登下校時に停留所で見守るといった留意点があるが、下校時、降車する児童がない場合には停車せずに通過とあるけれども、降車する児童がなくても、停留場は必ず通過するのか。そもそも降車する児童がいないなら、停留所はパスされるのか。

(事務局) バスのキャパシティについては、仕様上、補助席を使わずに28人(※入札時における仕様書に記載の人数)乗れると想定している。バスの停留所は、基本的にこのコースをなぞっていくので、結果的に乗降がない停留所の方も通過する形になろうかと思う。ただ、通過しても停留所への到着時間が早まってしまった場合でも、お迎えの時間までに児童を解放してしまつては危険があるので、本来の時間までそこに停車して保護者の方を待つような運用を考えている。

(委員) 補助席なしで28人乗りということだったが、最大で何人乗るのか。

(事務局) 大変失礼した。今の28人というのは、事務局の方で考えている利用人数である。バスのキャパシティとしては、補助席を使わない場合は20人である。したがって、1回に乗る児童の最大人数は20人を想定している。お詫びして訂正する。

(委員) 28人の児童が利用する。その中で、20人乗りのバスということか。

(事務局) 左様である。

(委員) 20人乗りのバスに20人満席になるのか。

(事務局) 補助席を使わなければ、満席という形である。

(委員) 当初、安全を配慮して補助席を使わないといった説明があったが、(今の説明は)20人乗りで1回に乗る児童が最大20人という話だった。運行ルートや停留所で乗降する児童が今後増えたりしてもその辺の調整は利くとは聞いているが、そうすると補助席を

活用して乗る子も出てくるのではないかと心配である。

(議長) 今後の補助席等の利用は危険が伴うのではないかとのご意見である。事務局はまだ時間があると思うので、ご検討いただければよろしいか。

(事務局) 承知した。

(議長) よろしく願います。他にあるか。

(委員) 細かい点だが、運用面で3点確認したい。1点目は、スケジュールに記載されており、毎年児童は入学・卒業して入れ替わっていくと思うが、このルートや時間は毎年見直されるのか、それともこのままいくのか。2点目として、朝は2便あり、例えば1便の新治小で乗り遅れた子が20分後に2便で本納ニュータウンで乗るなど、近くだったら少しゆっくりして、遠くてもそちらに乗りたいたいといったこともあるかと思うが、そういったどこに乗るかというのは、児童がそのときの調子で選ぶことは可能なのか。3点目は、今バスをオートウィルに委託されて、最大で20名というお話があったが、この委託先は未来永劫ずっとこの業者というわけではなく、定期的に見直されていくと思う。見直すタイミングでそれなりに混乱もあるかと思うが、どのくらいの頻度で見直し、その度にバスのサイズやルート等も見直すことになるのか。

(事務局) まず1点目のルートの見直しだが、基本的なこのルートから大幅に距離が変わらなければ、乗降場所の変更等ができるということで業者と打ち合わせが済んでいる。運行してみても不都合が生じたら、委託途中でも出来る範囲で見直しを行っていくのがよいと考えている。2点目の、朝乗り遅れた場合に2便目に乗車するというのは、運用上の連絡がうまく行き届いていれば良いと思っている。現在、実際に運行している二宮小は一周で円を描くようなものになっており、このような運用実績がないので検討してまいりたいと思う。3点目の委託先の見直しについてだが、委託期間は3年となっており、令和8年度にまた変わってくると考えている。業者が変わってしまったら混乱してしまうことも予想されないことではないので、その分仕様や業者との打ち合わせをしっかり行い、仮に変わった場合でも混乱が起きないように努めたいと思っている。

(委員) 委託期間が3年とのことだが、切り換えの時期に引き継ぎ等で混乱もあるかと思うので、例えば3月末までと4月からというような切り方ではなく、少し被るような期間を設けて引き継ぎを十分に行えるように考慮いただければと思う。

(議長) よろしいか。他にあるか。

(委員) 資料2-2「新治地区スクールバス運行経路 ※下校 通常(3便 低学年・高学年・部活動)」について。低学年は、本納小学校だと1年下校や1~3年下校ということで、十分に20人の定員の中で乗車することが可能だと思われる。高学年といったとき、3年生から6年生までの新治小の児童を考えたところ、20人の定員を超える形になると思う。そうすると、高学年の1便で帰れない。要するに、ひとつの便で、1周で帰れないといったときに、どう対応していけばよいのか。

(事務局) 20人というのは、補助席を使わないキャパシティである。2便に分けた方がよいのか、補助席を使ってでも1便で帰った方がよいのかというのは、業者等と打ち合わせをしながら、より良い方向でやってまいりたいと考えている。

(議 長) よろしいか。他にご質問等あるか。

(委 員) 今の委員からご指摘があった部分だが、私どもとしては、あくまである程度対象の人数の前後があっても、定員に対して補助席を使わないと想定できる形で、この便数、このルートということで伺っている。そもそもその指摘に対して、補助席で対応するとなると、ちょっと話が違ってくる。私としてはそこを考慮した上で、この便数、ルート案になっていると認識している。そもそもそういうことでないのであれば、あくまで補助席なしで、定員で利用されるということを前提にして、高学年には2便で対応するという検討が先になってくるのではないかと思うが、いかがか。

(事務局) また学校とも打ち合わせして詰めてまいりたいと思う。

(議 長) 生徒が一番安全にという形で、またご検討をお願いします。

(委 員) 今度、16日に新治小学校の保護者を対象としたスクールバスの説明会が予定されており、おそらく本日と同様の説明になると思う。実際に運用してみないと分からない部分は当然あるとは思いますが、現時点で想定される疑問点が残ってしまっている部分があり、結局もう一度説明会を開催せざるを得なくなってしまう状況にならないか危惧している。

(事務局) いま即座にお答えできないが、そういったご意見をいただいたことを踏まえて、16日の保護者説明会に臨みたいと思う。よろしくをお願いします。

(議 長) 事務局は児童の安全を一番に考えた提案をしていただければと思うので、よろしくをお願いします。他にご意見あるか。

(委 員) バスはどのような姿形なのか。楽しい感じなのか、シックな感じか。

(事務局) 特にラッピング等はない。普通のマイクロバスになっている。

(委 員) 普通スクールバスというと、黄色が主体。ただ普通の何もないバスはあまり味気ないと思う。

(事務局) 幼稚園バスではないので、そこまでは仕様書に入れていない。ただ、こちらで、スクールバスということで「特定」というものがあり、それを取るとスクールバスと表記しなくてはいけないので、磁石か何かで、スクールバスという表示はすると思う。ただ、楽しいラッピングとなるとまたお金がかかってくると思うので、対応はできないと考えている。

(議 長) 車両のサイド等に磁石でスクールバスという表示が付く形か。

(事務局) 左様である。

(委 員) 大事なお子さんが乗ることになるので、安全の面も含めて、他にスクールバスを運用している近県、県内でも、どのようなバスがあるか見られたことはあるのか。

- (事務局) すでに茂原市において二宮小の方で運行しているので、近県の視察はしていない。
- (委員) お年寄りが乗るわけではない。12歳以下のお子さんが乗って、楽しく学校に行けるんだという雰囲気が必要だと思う。やるやらないは別として、調べてみたらどうか。
- (事務局) 長生郡内でもスクールバスを走らせているところは多々あるので、そちらの方を見てみたいと思う。
- (議長) では事務局、よろしく願います。他にあるか。
- (委員) 先ほどの高学年の人数が多くなってしまふ点については、おそらく資料2-3のような形で2回まわさないといけないのではないかと考えている。また、新治小の説明会のときに検討していただければと思うが、資料2-3に人数が多い関係で2回まわる形のものがある。大沢地区が一番朝早くて、帰りも一番遅くなっており、大沢の方の負担が大きいと感じている。この点について、保護者の方とまた話をしていく中で、ご決定いただければと思う。
- (議長) 事務局、検討していただくという形でよろしいか。
- (事務局) 承知した。
- (議長) 他にあるか。
- (委員) 資料1裏面の⑨「下校時、降車する児童がいない場合には停車せずに通過することがある。」とあるが、実際どちらになるのかはまだ決まっていないのか。というのは、例えば、低学年の子の保護者がこの時間に迎えに行けないので、2便の高学年の方に乗せて欲しいという要望が出たときなどに、運転手はいつもここに停まっていなかったためにそのまま通過してしまい、たまたま降りなくてはいけなかった子が降りられなかったというようなことも招きかねないのではと思った。今、運用をどちらに想定されているのか気になったので、お聞きした。
- (事務局) 通常、児童が多数いる場合には、例えばどこで誰が降りるといったことだったり、誰が乗っているとか乗っていないだつたりを把握するのは運転手1人しかおらず、難しいと思われる。そういった場合は、全部に停車する形が良いと考えている。ただ、児童が1~2人しかいない場合は、明らかに降車する児童がいない乗降場所は通過し、乗車している児童に乗降場所を聞き、例えば大沢ということであれば、大沢の本来の降車時間に着くようにお送りするような形になるのではないかと想定している。
- (委員) ちなみにこのバスには、学校の先生が1名乗ることは想定されているのか。
- (事務局) 現在運行している二宮では運転手のみになるので、先生に乗っていただく想定はしていない。
- (委員) 了解した。もしこのまま停車しないで行く方針だとすると、今日はここに停まっていたきたいというのは、きちんと学校と運転手がやりとりして、それに寄せて運用することになるのか。

(事務局) 学校と運転手とのやりとりができればそのようになると思うし、そこまでできないということがある、時間どおり誰が降りようがそこに停まるという形の運用になると考えている。

(委員) 了解した。私個人としては、このバス停はこの時間に停まるというのが出ているので、全部停車して、それで運転手がきちんと降りる子がいるか、もしくはいないかを確認した上で出発するというのが、一番ミスが起きない方法ではないかと思っている。その辺もあわせて検討をお願いしたい。

(議長) では事務局よろしく願います。他にあるか。

(委員) 皆さんがご質問やご意見を色々仰っているのは、子供を確実に学校に届けて、確実に帰宅させるという安全面を一番気になさっているところだと思う。近年、スクールバスの送迎に関して痛ましい事故が起きている。バスに限って言えば、最近も富士山近くの事故があり、おそらくバス業界もこれから規制等が厳しくなっていくと思うので、それが安全面の向上に向けていけばいいと思っている。そもそも今回の入札で、安全の評定、認証を取っていることが入札条件と聞いている。あと、おそらくマニュアルというのもきちんと整備はされていると思うが、色々な事故の様子を聞くと、結局マニュアルに多少不備があるとか、しっかりしたマニュアルがあってもそれがしっかり運用されていないところがあると思う。やはりそういったシステム、ソフト面での対策だけではなく、法律で義務化になってくればそれはそれでいいと思うが、それ以外にハード的な面も踏まえて、現状に満足せず、より安全なシステムやそういったものの導入を引き続きずっと検討していただきたいと意見として申し上げる。よろしく願います。

(議長) 委員から意見があったので、よろしく願います。他にあるか。

(委員) 今回、資料2-1~3までご提示いただいたが、最初の保護者説明会の段階で示されていた時間から(変更され)、試走を行った上で再度調整を図っていただいた時間が記載されていると思う。しかし、最初の時間と比べると、道の混み具合やそういったものによって随分変更が生じたと聞いている。その後、机上でこのように時間設定をしてもらったが、この時間でバスを動かしたときに、本当にこの時間どおりにきちんと運行できるのか。非常に時間がタイトだが、今度の11月16日の保護者説明会までの間にもう一度試走して、実際にこの時間運行が可能かを再度確認するのか、試走するのかを確認したい。どうしても道の混み具合等の状況であったり、先ほども出たが、雨の日に子供が傘をさして来てバスに乗ったとき、安全性を考えるとシートベルトを締めるまでバスはスタートしないと思う。そうすると、なかなか難しいかと思うが、子供が乗ってから席について出発するまでの時間等を想定しながら、もう一度11月16日までにこの新しく設定した時間で試走を行った上で「この時間で設定し、実際に試走して可能だった」と示した方が、保護者としては安心かと思うがいかがか。

(事務局) 実車を使うとなると難しい。試走も一度ではなく2周はした上で提示しているが、実車以外の何らかの形で検討してみたいと思う。

(議長) 委員、16日の説明会に向けてはそのような形になる可能性が高いということだが、よろしいか。

(委員) はい。

(議長) 他にあるか。

(委員) 先ほど1回実走されてこの時間割を出されたという話が出ていたが、その実走をどのように行ったか詳しく教えてほしい。その時間帯にバスを通らせて、実際にそこで停車し、子供なり大人なりが乗車をして、ちゃんと座ってシートベルトを締めるところまで確認した、そういう形で行ったのか。それとも、この時間帯でバスを通らせて停車して、大体このくらいあれば子供たちが乗車して座り、シートベルトを締められるという想定で行ったのか。

(事務局) この実走で児童にお付き合いいただいたわけではない。停留場所に大体このくらいあれば大丈夫だろうという時間を停車する形で行った。

(委員) 了解した。そうすると、実際に乗車やシートベルトとかその辺は、大体このくらいと予測して行ったということか。

(事務局) 左様である。

(委員) そうすると、本当にこのスケジュールで大丈夫なのか気になる。実際、どこかのタイミングで、子供ではなく大人でも良いと思うが、実際に停留所にバスが停車してドアが開いて乗車し、シートベルトを締め、運転手が出発できるといったシミュレーションを、精度を上げて行う方が良いのではないか。また、資料2-2の時刻表だが、14時50分の出発の便のみとなっている。保護者に説明するときは、学校が15時45分に上がるときや、木曜日に掃除をカットしたときの時間がある程度出した方が、保護者もこのくらいの時間になると分かって良いのではないかと思う。

(事務局) 承知した。保護者説明会の時には、そのあたりを入れたものをご提示する。

(議長) よろしく願います。他にあるか。では、ないようなら、教育委員会はスクールバスについて引き続き保護者への説明を行っていただきたい。よろしく願います。では、議事(2)学校統合準備会(本納小学校・新治小学校)の報告についてに移る。学校統合準備会における今までの協議状況について報告をお願いします。委員の皆様には不明な点等があればご質問いただき、新しい学校体制について共通理解を深めていきたいと考えている。それでは学校統合準備会の委員2名から、説明をお願いします。

(委員) 本納小学校と新治小学校で学校統合準備会を組織し、統合に向けての話をしている。現在の協議状況について報告する。資料3-1をご覧ください。5月26日に本納小及び新治小の全職員が集まり、全体会を開催し、統合に向けての共通理解を図った後、分科会に分かれ、今後行っていく協議等の打ち合わせを行った。その後は各分科会ごと、または各教科主任ごとに両校で連絡を取り合い、夏季休業中や放課後を使い、協議を重ねてきた。それぞれの担当でこれまで協議してきた内容について、10月24日に全職員で共通理解を図ったのが、資料にある内容になる。まず総務部会。総務部会では、主に資料にある①から⑦について協議してきた。体操服や安全帽子等は、保護者の負担を軽減するよう、現在使っているものをそのまま使用することとした。④校務分掌は、学校を運営していくにあたり、組織の担当者を割り振っているものだが、両校の校務分掌を照らし合わせ調整するとともに、今まではなかった

スクールバス担当を新たに設けることにした。

次に、教育課程・特別支援教育部会。本部会は決めるべき内容が多いため、さらに細かく教育課程、校内研究、児童会、体育・部活動、保健関係、特別支援教育の6つに分けて、資料にある内容等について協議してきた。ご覧いただければと思う。

次に生徒指導部会。これまでも本納中学校区の小学校では、学習面や生活面について共通のスタンダードで指導してきたが、細かなもの等については違いがあるため確認した。

最後に、教材・教具管理部会。各教科ごとに本納小、新治小にある備品を確認し、何を廃棄し、何を本納小に移動させるかなどを確認してきた。また、学校図書の廃棄、移動等については、学校司書とも協力し、準備している。新治小から教材・教具管理備品等の移動は、今年度の終了式後、3月中の短期間に終わらせなくてはならないため、打ち合わせも両校で現物を確認しながら丁寧に進めている。

4月の統合に向けて、今後もやっておかななくてはならないことはたくさんある。新年度のスタートが順調に切れるよう準備している。以上統合準備会について、学校側からの報告とする。

- (議長) 引き続きPTA・地域部会について、もう1名の委員からも報告をお願いします。
- (委員) PTA・地域部会より説明する。6月14日の統合準備委員会以降、第3回目、第4回目と2回のPTA・地域部会を開催した。出席メンバーは資料に記載されているとおりである。議事については、検討内容として統合後のPTA運営について、令和5年度年間事業計画等について話し合いを行っている。PTAの規約等についてだが、現行の本納小学校のものをベースとし、両校にあったものを統合して完成させた。続いて運営計画についても、各分担で現在交通指導等の調整を行っているところである。今後の予定だが、随時打ち合わせする事項が発生した時点で開催することとして、日程はまだ決定していない。連絡事項としては、それぞれ来年度のPTAの役員の選出、運営について等をいま調整しているところである。
- (議長) 報告感謝する。学校側からの資料3-1とPTA・地域部会側からの資料3-2と二つあるが、まず、学校から報告があった資料3-1について、ご質問やご意見等があればお願いします。
- (委員) 学校側の方で協議していただいている内容について、決定事項としてもう少し細かい情報を保護者に伝える目安の時期として、いつ頃を想定されているのか。
- (委員) 新入生の説明会が2月にある。その時には当然新入生の保護者に対して説明する必要がある。ただ、それを在校生の保護者が知らないというのも変な話なので、その前の段階で在校生の保護者に知らせ、一年生にも知らせるといのは考えている。
- (委員) おそらく保護者も気になってるところだと思うので、よろしくお願いします。
- (議長) 他にあるか。
- (委員) 来年度の先生方の人事というのは、どのように考えたらよろしいか。
- (委員) 人事については、市教育委員会を通じて、統合で新治小と本納小の児童にできるだけ混乱がないような形を要望していくが、決定については3月にならないと分からない。あ

くまで、できるだけ両校の職員が、当然新治からも何名か本納小に来ていただくような形を要望したいと考えている。

(議 長) よろしいか。学校側のもので他にあるか。

(委 員) 今のご質問は、確か第2回で私が要望したものだと思う。いま気になったのだが、茂原市で事前に統合した二宮小と緑ヶ丘小では、その時の人事に何かしら配慮はあったのか。

(委 員) 二宮小と緑ヶ丘小の時にも、校舎は緑ヶ丘小を使ったが、統合に向けて両方の子供たちが合わさるので、それぞれの子供たちを知っている職員をより多くするといったことは、おそらく要望したのではないかと思う。人事異動なので、それ以外の学校からも異動される先生方はいたかもしれないが、もちろんそういった配慮がされたのではないかと考える。

(議 長) よろしいか。両校の校長に要望を出していただくということで、実際にどのようなようになるかは分からないが、よろしく願います。
P T Aの方に進んでよろしいか。では、P T A・地域部会の報告についてご意見・質問等があれば願います。

(委 員) 答えられたらで結構だが、P T Aの関連団体で育成市民会議がある。これは自治会との関係が深いので、動きがわかる方がいれば教えていただきたい。

(議 長) どなたか詳しくはなくても良いがご存知か。

(委 員) まず、各学校区ごとに育成会が組織されている。市全体でもそういった規約になっていたもので、本納小学校区、新治小学校区の育成会の両会長さんと両校の教頭の計4人で、どのような形で統合していけばよいか相談を進めている。まだ正式な決定まで至っていないので、話し合いが進んでいるという報告のみになってしまうが、よろしいか。

(議 長) 他にP T A・地域部会について何かあるか。
よろしいか。今後も各部会が開かれることになっており、また報告があると思うので、よろしく願います。ご報告感謝する。
以上をもって、本日の議事はすべて終了した。これで議長の任を解かせていただく。円滑な進行にご協力いただき、感謝する。

(進 行) では、次第の「4 その他」に移る。はじめに(1)施設整備について、事務局より報告する。

(事務局) 第1回、第2回でお話があった本納小・中学校学校の周辺の整備や教育環境の充実について、現時点での状況を報告する。参考資料1「スクールバスの運行に伴う駐車場スペースの拡張について(イメージ図)」をご覧いただきたい。令和5年4月1日から、新治小の子供たちがマイクロバスで登下校するので、乗降場所を設けるように拡張整備を行う。資料中心部分にバス乗降場所とあるが、そちらの方は遊具近くのグリーンベルト付近に設けるように考えている。駐車場を拡張し、マイクロバスの乗降場所を設ける。また、一般車両の駐車スペースを新たに設けさせていただく。雨天時等、混雑する時間帯があるので、一般車両の流れを良くするために出入口をもう1ヶ所増設する。また、

出る際に、今カイツカイブキが植わっているため視界が悪いので、伐採して見通しをよくするように合わせて考えている。簡単だが、施設整備について報告させていただいた。

(進 行) ただいま説明があったことについて、何かご質問等あるか。

(委 員) 4月1日からということによろしいか。来年の4月から。

(進 行) 4月に完成しているということをお聞きいただいたか。

(委 員) 左様である。

(進 行) 事務局お願いする。

(事務局) お見込みのとおりである。

(委 員) 了解した。先日、上の娘が中学校におり、初めて雨の日に中学校まで送ってきた。そこで、あまりの混雑ぶりにとても驚いた。おそらく先ほどのバスの関係とも絡んでくるかと思うが、すんなりいくのかとても不安な部分がある。出口を一つ増やすということは前進したと思っているが、特に雨天時に混乱なくバスの乗降、また保護者の送迎ができるように、運用をお願いできればと思う。

(進 行) 雨天時の対応について、学校とも連絡しながらスムーズにできるようにしたいと思う。他にあるか。

(委 員) バス乗車場所は屋根付きになるのか。また、参考資料1で駐車場に矢印が書いてあるが、薄いものと濃いものがあり、違いはあるのか。

(事務局) まず、バスの乗降場所について屋根等を設置することは、今回は考えていない。あくまでも停車位置を示す程度の考え方である。矢印の色の違いについては、新しく設ける出入口の間口があまり広くなく、5m程度になるかと思う。そのため、マイクロバスの出入口は今と同じ場所を使うので、ここはマイクロバスの出入りというイメージを薄い色の矢印で記載した。

(委 員) そうすると、濃い矢印の方が一般の送迎の車が通るというイメージか。

(事務局) 現在そのようなイメージを持っている。また細かいルートについては、学校側と詰めていくような形をとりたいと思っている。

(委 員) 了解した。そして先ほどの乗車場所の件だが、夏場はとても暑くて直射日光に晒されるし、台風の時期は雨も強かったりするで、屋根、遮れるようなものも検討していただきたい。

(進 行) ご要望ということで伺ってよろしいか。

(委 員) はい。

- (進 行) では、ご要望ということで伺う。他にあるか。
- (委 員) 先ほど他の委員から雨天時に混雑していたという話が出たが、それに付随して、木を伐採して見通しを良くすると。では現状見通しが悪いんだろうと思う。4月を待たずに、早速でも取りかかっていたらと感じた。
- (事務局) こちらについては、すでに工事を発注している。今後工事を進め、少なくとも1月頃までには終わっているような工程を組んである。それまでには、このあたりは整備されていると考えている。
- (進 行) 学校には工事でご迷惑をおかけするが、ご協力よろしく願います。他にあるか。
- (委 員) この駐車スペースの手前は、野球部のボールが十分に届くような位置かと思う。屋根だけではなくて、柵を設けるなどの対策もご検討いただきたい。
- (進 行) 整備予定の拡張場所が、野球場でいうとレフトの方になるかと思う。ボールが飛んだときに車等が心配なので、何か対策があるかというお話をいただいたが、事務局願います。
- (事務局) 現状は、このスペースには車を常駐させる形をとらないような方法を考えている。あとは、現在もボールを飛ばそうとすると車が停車してるところに来るので、そのあたりを学校側で運営の中で対応していただいている。ただ今後、道路の拡張整備があり、道路側にある防球ネットがなくなってくるので、その中でこのあたりの防球の対策を合わせて考えてまいりたいと考えている。
- (進 行) よろしいか。他にあるか。それでは施設整備については引き続き取り組んでいくので、よろしく願います。では、続いて(2)第5回統合準備委員会の開催日程について、事務局から説明をお願いします。
- (事務局) 第5回統合準備委員会の開催について説明する。参考資料2をご覧ください。次回の統合準備委員会の議事としては、本日と同様にスクールバスに関する報告、並びに本納小と新治小の学校間で協議を進めている学校統合準備会からの報告が予想される。なお、次回が最後の開催となる見込みである。事前に郵送した開催通知に記載したとおり、第5回は令和5年1月に開催したいと考えている。学校行事等の関係から、事務局案としては、平日開催を2日、土日開催を2日、計4日間を候補日として提案させていただく。
平日開催としては、1月25日(水曜日)、翌1月26日(木曜日)、時間は午後7時からとする。
土日開催としては、1月28日(土曜日)、翌1月29日(日曜日)、時間は午前10時からとする。
皆様のご都合はいかがか。できるだけ本日と同様に欠席の方が少ない中での開催が望ましいため、皆様には都合がつかない日を挙手していただき、確認させていただければと考えている。何かご予定の分かるものをお近くにご用意いただくとありがたい。
では、都合がつかない日を挙手していただく形で、欠席者が少ない日に決定するという形で進めたいと思う。
1月25日(水曜日) 午後7時から、ご都合がつかない方は挙手をお願いします。
(挙手なし)

1月26日（木曜日）午後7時から、ご都合がつかない方は挙手をお願いします。
（2名挙手あり）

1月28日（土曜日）午前10時から、ご都合がつかない方は挙手をお願いします。
（1名挙手あり）

1月29日（日曜日）午前10時から、ご都合がつかない方は挙手をお願いします。
（2名挙手あり）

それでは、今確認したところ1月25日（水曜日）はご都合がつかない方がいらっしゃらなかったもので、第5回統合準備委員会は1月25日（水曜日）午後7時からの開催する。あらためて文書でお知らせする。よろしくをお願いします。

（進 行）その他、事務局からは以上となる。委員の皆様からは何かあるか。それでは、本日は協議いただき、感謝する。以上をもって、第4回本納小学校・新治小学校統合準備委員会を終了する。